

推進事業の概要14ー⑥9

競技スポーツの振興

競技力の向上

- 13 優秀選手の育成・強化
- 14 スポーツ医・科学の活用
- 15 スポーツ交流の推進
- 16 優秀選手等の表彰

⑥9 スポーツ医・科学の活用

事業主体 スポーツ健康課・山梨県体育協会

- 主旨
健全なスポーツ活動のため、医・科学に対する意識を高めます。
- 概要
 - 1 国民体育大会山梨県選手団へのスポーツドクターの帯同
国体期間中に山梨県選手団をスポーツドクターとして支えます。
 - 2 アンチ・ドーピング講習会の開催（山梨県体育協会・山梨県教育委員会）
ドーピングに関する最新の情報を提供し、国体をはじめとする競技会におけるドーピングコントロールに向けての体制づくりや、健全なスポーツ活動の啓発と安心して競技に取り組むことのできる環境づくりを目指します。
 - 3 医・科学セミナーの開催（山梨県体育協会）
国体参加選手・監督及びスポーツ愛好者に対し、健康・心理等、医・科学全般にわたるサポートにより、競技力の向上や体力の向上に努めます。
 - 4 医・科学サポート（山梨県体育協会）
競技団体の要望に応じて、関連する内容に対して指導・助言を行い、競技成績の向上に役立てます。



○ 数値目標「アンチ・ドーピングへの取組状況」

選手・指導者がアンチ・ドーピングへの意識啓発のための講習会に参加している県内競技団体の割合（国民体育大会正式競技の40競技団体中）

平成21～23年度	37競技団体	92.5%
平成25年度	40競技団体	100%

推進事業の概要15-⑦0

競技スポーツの振興

競技力の向上

- 13 優秀選手の育成・強化
- 14 スポーツ医・科学の活用
- 15 スポーツ交流の推進
- 16 優秀選手等の表彰

⑦0 スポーツ国際大会・全国大会等への協力

事業主体 スポーツ健康課・各競技団体他

○ 主 旨

競技力の水準、指導者の資質向上、スポーツの普及・発展や国際交流の推進を図るため、国際的な競技会、全国的な競技会の誘致に努めます。

○ 概 要

- 1 県では必要に応じて、大会開催のための企画・運営を行います。
- 2 大会等の組織委員会に参画し、大会運営等に協力します。
- 3 大会等に対する後援を行います。



「ロンドンオリンピックレスリング金メダリスト
米満達弘選手 知事表敬訪問」

○過去の大会

平成24年度

・第11回山中湖ワールドジュニアソフトテニス選手権大会
・第30回全国都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権大会 PRGR CUP
・文部科学大臣杯平成24年度日本カヌースプリントジュニア選手権大会
・第45回日本女子ソフトボールリーグ第9節山梨大会
・B&G杯全国少年少女カヌー大会2012
・ジャパンラグビートップリーグ2012-2013第9節
・第23回ショートトラック・スピードスケート距離別選手権大会
・2012/13V.プレミアリーグ男子山梨大会
・第11回甲府国際オープンテニス2013
・平成24年度第24回全国ボクシング選抜大会兼ボクシングジュニア選手権

平成23年度

・第10回山中湖ワールドジュニアソフトテニス選手権大会
・平成23年度カヌーボロ選手権大会
・第32回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会
・第44回日本女子ソフトボールリーグ第9節山梨大会
・B&G杯全国少年少女カヌー大会2011
・ジャパンラグビートップリーグ2011-2012第6節
・第31回全日本ジュニアショートトラックスピードスケート選手権
・2011/12V.プレミアリーグ男子山梨大会
・第27回全国高等学校新体操選手権大会
・第10回甲府国際オープンテニス2012
・2012日韓実業団卓球定期戦日本シリーズ

推進事業の概要15-⑦1

競技スポーツの振興

競技力の向上

13 優秀選手の育成・強化

14 スポーツ医・科学の活用

15 スポーツ交流の推進

16 優秀選手等の表彰

⑦1 国民体育大会への選手派遣

事業主体 スポーツ健康課

○ 主旨

国のスポーツ振興施策である国民体育大会に、本県を代表して出場する監督・選手を派遣し、県の代表であることの意識を高めます。

本大会・冬季大会・関東ブロック大会でのスポーツ交流により、県内の競技水準の向上、スポーツの振興に貢献します。



○ 概要



- 1 国民体育大会への監督・選手を派遣します。
 - 2 国民体育大会関東ブロック大会へ監督・選手を派遣します。本県選手が出場しやすい環境をつくることにより、国体での成績向上を図ります。
- ◎ 県では、派遣にかかわる経費の一部を助成し、選手の負担を軽減します。

国民体育大会山梨県選手・役員・監督の参加人数

回数	開催年	開催地	関東 ブロック 大会	冬季大会	本大会	本大会・冬季大会 参加総人数
第67回	H24	岐阜県	702	84	339	423
第66回	H23	山口県	704	84	380	464
第65回	H22	千葉県	706	84	364	448
第64回	H21	新潟県	704	86	315	401
第63回	H20	大分県	769	88	370	458

推進事業の概要16-⑦2

競技スポーツの振興

競技力の向上

- 13 優秀選手の育成・強化
- 14 スポーツ医・科学の活用
- 15 スポーツ交流の推進
- 16 優秀選手等の表彰

⑦2 「やまなしスポーツ賞」の授与

事業主体 スポーツ健康課

○ 主旨

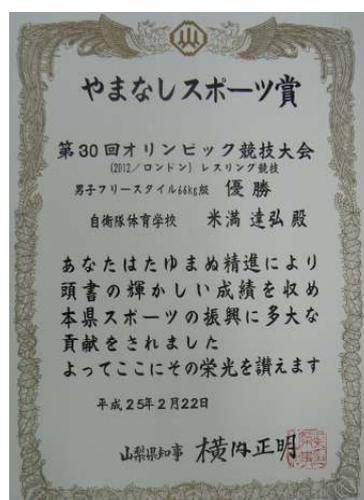
スポーツの国際大会や全国大会等において、優秀な成績を収めた山梨県関係選手、団体、指導者を表彰します。

○ 概要

年1回、知事が賞状及び記念品を授与して、功績を称えます。

○ 表彰基準

- ◆ オリンピック、パラリンピック 8位以内
- ◆ 世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアード大会等の権威ある国際競技大会 3位以内
- ◆ 全日本選手権大会、国民体育大会、全日本大学生選手権大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会、そのほか特に知事が認める大会で優勝
- ◆ 公認日本記録樹立者
- ◆ オリンピック、世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアード大会の種目別監督もしくは、国民体育大会、全日本大学生選手権大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会で個人3年連続、団体3回優勝させた主たる指導者



「やまなしスポーツ賞」近年の表彰者の推移

H24	団体：6	個人：31	指導者：0
H23	団体：13	個人：41	指導者：1
H22	団体：8	個人：54	指導者：2
H21	団体：8	個人：39	指導者：2
H20	団体：8	個人：50	指導者：2

推進事業の概要17-⑦3 18-⑦4

競技スポーツの振興

指導体制の充実

17 競技力向上を図る指導者の養成

18 一貫指導体制の推進

19 セカンドキャリア支援の検討

⑦3 競技力向上のための指導者の養成

⑦4 一貫指導体制の推進 (ジュニアアスリートの強化)

事業主体 スポーツ健康課・山梨県体育協会

○ 主旨

心身共に発達段階にあるジュニア層の年齢に応じた育成・強化を推進し、ジュニアから成人のアスリート、アスリートから指導者へと続く、継続的な指導者・選手育成の仕組みを山梨県のスポーツ界が一体となって目指します。

○ 概要

各競技団体における次のことについて、円滑で効果的に実施できるよう、支援ならびに助言を行います。

- 1 ジュニアアスリート事業推進会議の設置
- 2 スポーツタレントの発掘・育成・強化
 - ◇スポーツイベント・フェスティバルの開催 ◇小学生アスリートの強化
- 3 指導者育成・強化研修事業の開催
 - ◇マニュアル研修会 ◇レベルアップ講習会 ◇技術講習会への派遣
- 4 競技者育成・強化実技講習会の開催
 - ◇スポーツ教室・講習会 ◇小中・中高合同練習会



山梨県陸上協会では小学生を対象に、タレント発掘・ジュニアアスリートの強化等を目的とした、ACTS (アクト) 「運動能力優秀児童トレーニングシステム」を行っている。

○ 数値目標「一貫指導体制の推進状況」

トップレベルの競技者の養成・確保のための一貫指導体制を確立している
県内競技団体の割合 (国民体育大会正式競技の40競技団体中)

平成23年度	36競技団体	90%
平成25年度	40競技団体	100%